

平成20年度 国連ESDの10年 関連予算主要事項

1. 初期段階における重点的取組事項

平成20年度予算案 担当府省

※単位は百万円

(1) 地域における実践

○ 国連持続可能な開発のための教育(ESD)の10年促進事業	23	環境省
○ エコツーリズム総合推進事業	134	環境省
○ 「学びあい、支えあい」地域活性化推進事業	268	文部科学省
○ 青少年体験活動総合プラン	264	文部科学省
○ グランドワーク推進支援事業	44	農林水産省
○ 地域活動支援による国民参加の緑づくり活動推進事業	168の内数	農林水産省

(2) 高等教育機関における取組

○ 持続可能な開発のための教育(ESD)を担う アジア高等教育機関人材育成事業	75	環境省
--	----	-----

2. 国内における具体的な推進方策

○ 環境教育推進グリーンプラン	55	文部科学省
○ SATOYAMAイニシアティブ推進事業	126の内数	環境省

3. 各主体に期待される取組

○ 豊かな体験活動推進事業	1012	文部科学省
○ エコスクールの整備推進に関するパイロット・モデル事業 *内閣府で計上している沖縄県分の金額を含む	【文科】114, 971※の内数 【農水】9, 692の内数 【経産】129, 159の内数 【環境】864	文部科学省 農林水産省 経済産業省 環境省
○ 交通と環境に関する環境教育(交通エコロジー教室の開催)	12	国土交通省

4. 国際協力の推進

○ ユネスコ持続可能な開発のための教育交流・協力信託基金	420	文部科学省
○ 日本/ユネスコパートナーシップ事業	28	文部科学省
○ 国連大学拠出金(持続可能な開発のための教育10年 構想事業費)	150	環境省
○ アジア協力対話(ACD)環境教育推進対話	9. 3	外務省